



東信電気

# ワーク回転できる レーザーマーカー

## 曲面にも印字

電子機器の受託設計、開発、製造を手掛ける東

信電気（川崎市麻生区、

044・980・312

0）はこのほど、自動でワークを縦に360度回転できるレーザーマーキング装置を発売した。ファイバーレーザー方式を採用し、樹脂製品への印字に最適。段取り工程が削減でき、生産性向上する。

ワークを固定するテーブルに回転機能を搭載。

自動で複数面への印字が可能となり、省人化が図れる。また、回転機能により、今まで対応できなかつた曲

面や斜面への印字もできるようになった。

高精細カメラを内蔵し、ワークの向きや角度を自動認識できる機能も備える。マーキング位置を自動補正するため、高精度な印字が可能。不良率は、今までのインク印字が5%に対し、同製品は0・02%と大幅に削減できる。

印字範囲は、330mm×330mm。家電製品の筐体など、今までインクやシールで文字や図柄を表記していた樹脂製品への印字に適している。同社では、テスト加工を受け付けているほか、セミナーも随時開催してい